

平成23年度
第46回通常総会

《日 時》 平成23年5月26日（木） 午後2時より

《場 所》 尾道市公会堂別館4F大会議室（尾道市久保一丁目15番1号）

社団法人 尾道観光協会

722-0046 尾道市長江一丁目3番3号

TEL 0848-37-9736

FAX 0848-37-7525

Mail info@ononavi.jp

おのなび <http://www.ononavi.jp>



総 会 次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 来賓祝辞

4. 議長選出（議事録署名者指名）

5. 議 事

第1号議案 平成22年度事業報告について

第2号議案 平成22年度収支決算および監査報告について

第3号議案 平成23年度事業計画（案）について

第4号議案 平成23年度収支予算（案）について

第5号議案 平成23年度会費について

第6号議案 役員の補充について

第7号議案 法人移行について

6. 閉 会

第1号議案 平成22年度事業報告について

【公益事業】

1. 観光客誘致宣伝事業

①観光宣伝事業

各種媒体を活用し、観光客の誘致をするためPRを行いました。

1. ホームページ「おのなび」の運営



尾道の旬の情報を全国に発信。映像紹介やネットショッピングを導入し、内容の一層の充実、および集客力の向上を図りました。

(閲覧者数) 1,345,530人〔1日平均：3,692人〕

(閲覧ページ数) 12,887,673p〔1日平均：36,646p〕

2. マスコミ取材の協力

テレビ・新聞・雑誌などへ情報提供し、尾道のPRを行いました。

3. 各種宣伝隊への参加



各種宣伝隊に職員を派遣し、尾道の観光PR及び旅行商品の造成の営業を行いました。

(参加イベント)

- ・せとうち旅情 エージェント訪問、街頭宣伝(福岡)
- ・せとうち旅情 街頭宣伝(東京)
- ・広島県観光連盟 観光情報説明会(福岡)

4. 韓国ドラマ「sign」ロケ誘致およびロケ地マップの制作



外国人観光客誘致事業として庄原市と共同で韓国ドラマ「サイン」のロケを誘致し、両市を舞台にロケを行いました。韓国で放映された尾道ロケ分は17.8%を記録し、同期放映番組でトップの視聴率を獲得。

またロケマップを制作(中国運輸局)し、ファンの受入体制を整えました。

(ロケ期間) 平成23年1月13日(木)～17日(月)

5. ハンジミンを囲む会



韓流スター・ハンジミンさんを招いてファンミーティングを開催、日韓交流を行いました。

(開催日) 平成23年1月20日(木)

(参加人数) 130名

6. 第4回おのみち俳句まつり



全国から尾道の春や桜などを課題に作品を募集。入選153句をぼんぼりにし千光寺公園に掲出しライトアップ、「文学のまち・尾道」をPRしました。

(期間) 平成22年3月19日(金)～4月18日(日)

(場所) 千光寺公園 (応募数) 3,068句

7. おのなび写真部の運営



「おのなび写真部」事務局を運営し、四季折々の尾道を撮影しました。秋には「おのな美展」を開催し、作品をパネルにして尾道の魅力をPRしました。

《おのな美展》

(期間) 平成22年10月30日(土)～11月7日(日)(メイン会場)

(場所) おのみち街かど文化館ほか3会場

(来場者数) 4,600名

8. 尾道菊花同好会の運営



「尾道菊花同好会」事務局を運営し、菊栽培技術の向上を図りました。育成した菊は「尾道菊花展」へ出品し、秋の千光寺公園を彩りました。

(期間) 平成23年10月23日(土)～11月14日(日)

(場所) 千光寺公園

9. 観光カレンダー・観光名刺の制作



尾道の四季折々の風景を盛り込んだ観光カレンダーおよび、観光名刺を制作・販売し、尾道の魅力をPRしました。

(製作部数) 観光カレンダー 4,000部

観光名刺 200セット

10. 尾道焼コーンチップスの監修



ジャパンフリトレーが全国発売した「尾道焼コーンチップス」の監修を行い、パッケージに尾道の風景や観光PRを掲載、無償で尾道の魅力を発信しました。

(小売価格) 125円

※平成22年末で販売終了

②周辺地域との連携宣伝事業

尾道周辺地域との交流を活発に行い、相互誘客に取り組みました。

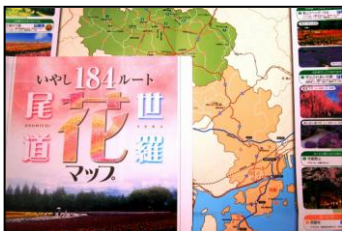
1. 尾道・今治姉妹都市観光交流事業の実施



今治地方観光協会と写真撮影を通して交流を行いました。尾道側からは理事のほか、おのなび写真部が同行し、今治の風景を撮影しました。作品はHP上にて発表、今治の魅力を発信しました。

(開催日)平成22年12月4日(土)～5日(日)

2. 尾道・世羅相互宣伝の実施



世羅町観光協会と連携し観光ルートの作成、およびパンフレット「184(いよし)ルート花マップ」の配布及び両観光協会ホームページ上で相互紹介を通し回遊性の向上を図りました。

2. 観光振興および受入対策事業

①第3種旅行業免許の取得

観光客の滞在時間延長及び回遊性向上を図るため、魅力的な旅行商品開発を行う必要性から、第3種旅行業免許(事業所名:おのなび旅行社)を取得しました。

1. ぐるっと瀬戸田周遊パス



おのなび旅行社第1弾商品として、交通アクセスや観光施設入館券がセットとなった「ぐるっと瀬戸田周遊パス」を発売しました。

(価格)3,500円

2. サイクルトレイン運行に伴うサイクリングツアーの実施



広島駅～尾道駅間を運行する「サイクルトレイン」に合わせ、尾道サイクリング協会等の協力の下、しまなみ海道や周辺地域をめぐるサイクリングツアーを催行しました。

(催行日)平成22年(9月)18日、19日

(10月)2日、3日、9日、16日、17日

(人数)67名

②観光客受入事業

来訪した観光客の回遊性を高めるイベントの実施や受入態勢の整備を行いました。

1. 第6回ぶらり尾道てくてくスタンプラリー



市内各所に設置したスタンプを集めることで、市内の回遊性向上および、滞在時間の延長を図りました。

(期間) 平成 22 年 4 月 1 日 (木) ~11 月 30 日 (火)

(参加人数) 1,433 名

2. 瀬戸内しまなみ海道地域観光圏整備事業～しまなみ海道海響ツーリズム



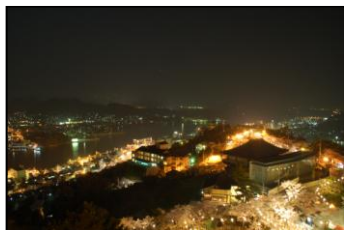
国に指定された「瀬戸内しまなみ海道観光圏」の整備事業として、当協会が加盟する「瀬戸内しまなみ海道振興協議会」が実施した、自転車を利用したモデルコース（しまなみ海道サイクルスタンプラリー等）の企画・実施及び、モニター調査に協力しました。

(実施日) 平成 22 年 4 月 1 日より 5 カ年

③ライトアップ事業

夜型観光推進のため、夜の街並みをライトアップしました。

1. 千光寺公園春山ライトアップ

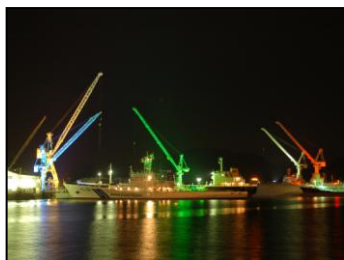


花見シーズンの千光寺公園をぼんぼりでライトアップしました。(おのみち俳句まつりと同時開催)

(期間) 平成 22 年 3 月 19 日 (金) ~4 月 18 日 (日)

(個数) 一般企業 273 個、おのみち俳句まつり 153 個

2. クレーンライトアップ



向島ドックにある 5 機のクレーンを色とりどりのライトでライトアップしました。

(期間) 金・土曜日、および祝前日 日没~22:00

(場所) 向島ドック

3. 寺院ライトアップ



市内 3 カ所の寺院をライトアップし、夜の尾道を演出しました。

(期間) 毎日 18:00~22:00

(場所) 天寧寺、西國寺、浄土寺

④観光案内活動の充実

尾道へお越しのお客さまへ心のこもった観光案内を行いました。

1. 観光案内所の運営



市内 4 カ所の案内所でパンフレットの配布や旅行相談など観光客への情報提供を行いました。

また尾道駅観光案内所に英語対応可能な職員を配置しました。

【観光案内所利用件数】 (単位：件)

案内所名	平成 22 年度	平成 21 年度
尾道駅	142,592	164,486
新尾道駅	12,549	15,093
ロープウェイ山ろく駅	42,966	48,807
瀬戸田町観光案内所	10,465	11,820
合 計	208,572	240,206



2. 「観光パートナー尾道の会」の運営



観光ガイド「観光パートナー尾道の会」の事務局を運営し、ガイド育成を図りました。

また、ガイド研修を受講し、一層の観光ガイド技術向上に努めました。

⑤各種イベントの協力及び協賛・後援

各種イベントの運営及び協賛・後援を行いました。



1. おのみちさくら祭り
2. 尾道みなと祭 (協賛部会事務局担当)
3. おのみち住吉花火祭り
4. 瀬戸田観月会
5. 尾道灯りまつり
6. グルメ海の印象派おのみち
7. 絵のまち尾道四季展
8. 写真のまち尾道四季展



【収益事業】

1. 駐車場事業

千光寺公園駐車場を運営し、観光客の利便を図りました。

【利用実績】

車種	平成22年度	平成21年度
大型バス	1,719台	2,193台
マイクロバス	571台	517台
普通車	55,928台	60,100台
普通車(割引)	98台	86台
観光タクシー	256台	321台
バイク	1,244台	1,281台
総台数	59,816台	64,498台
総収入	31,326,900円	34,083,200円

【収容台数】

駐車場	車種	収容台数
千光寺公園駐車場	普通車	70台
臨時駐車場	普通車	270台
	バス	20台

2. 売店事業

①千光寺公園頂上売店の運営

千光寺公園頂上売店を運営し、会員企業・団体の商品を販売しました。

(利用者数) 33,543名



【実績】

(単位:円)

区分	平成22年	平成21年
千光寺公園頂上売店	20,126,692	19,131,516
千光寺公園口売店(7月まで)	725,430	871,190
桜グッズ販売	4,876,334	5,663,514
自動販売機手数料等	5,215,904	3,320,987
合計	30,944,360	28,987,207



②新商品の開発（尾道観光協会発売商品）

尾道の土産品として、新たな商品開発を行いました。



1. 尾道焼きソース

尾道観光協会監修の下、（株）オタフクが尾道焼きに合うソースとして開発しました。広島県産のカキやレモンが味のアクセントになっています。

（価格）2本入り 840円（税込）

（製造本数）6,000本



2. 尾道リップクリーム

「尾道のさくらの香り」グッズ第3弾として、資生堂とのコラボレーションで誕生した尾道オリジナルのリップクリーム。ほのかなさくらの香りが特徴です。

（価格）500円（税込）

3. イベント事業

各種イベントを開催し、観光客の招致に取り組みました。

①第20回尾道工芸展・矢形勇彫刻展



春の千光寺公園で尾道在住の工芸作家の作品展示および、尾道出身の彫刻家・矢形勇の作品を展示しました。

秋には「しまなみ海道工芸展」を開催しました。

（開催日）平成22年4月3日（土）～18日（日）

（場 所）千光寺公園「かおり館」

（入館者数）5,000人

②手づくり門前市



お寺の境内で手作り品の展示販売、音楽の演奏などを行いました。

（開催日）平成22年10月31日（日）

（場 所）妙宣寺

（出店数）190店（来場者数）2,000名

②おのみち大骨董祭



全国の骨董業者により骨董品や着物、アクセサリなどの販売を行いました。

（開催日）毎月第1土・日曜日

（場 所）みなとオアシス尾道（県営上屋2号）

（出店数）延べ278店（来場者数）20,000人

③ふれあい朝市



「ふれあい朝市の会」により市内の生産者による農産、魚介類等の販売を行いました。

(開催日) 毎月第1・第3日曜日

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号北側広場)

(出店数) 延べ450店

④満点朝市



「満点朝市の会」により農産物、魚介類の販売をおこないました。

(開催日) 毎月第2・第4日曜日

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号北側広場)

(出店数) 延べ240店

4. 受託事業

尾道市より各事業を受託し、管理・運営を行いました。

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ①公会堂運営業務 | ②ロープウェイ乗車券発売業務及びガイド業務 |
| ③市営プール管理運営業務 | ④おのみち映画資料館管理業務 |
| ⑤おのみち歴史博物館管理業務 | ⑥長江口観光バス駐車場管理業務 |
| ⑦爽籟軒庭園管理業務 | ⑧友愛山荘管理業務 |

【利用実績】

施設名	平成22年度	平成21年度
公会堂	149日	122日
ロープウェイ	309,093人	263,681人
市営プール	7,891人	7,075人
おのみち映画資料館	25,573人	28,194人
おのみち歴史博物館	17,239人	18,061人
長江口観光バス駐車場	1,217台	1,065台
爽籟軒	2,482人	2,108人
友愛山荘	33日	19日

【借入金の状況について(平成23年3月31日現在)】

金融機関よりの借入残高 0円

【会員の状況について(平成23年3月31日現在)】

会員数 600名(入会13名、退会11名) □数 947口

【職員の状況について（平成 23 年 3 月 31 日現在）】

事業所名	平成 22 年度	平成 21 年度
事務局	5 名	5 名
千光寺公園事業所	嘱託職員対応	嘱託職員対応
公会堂	1 名	1 名
瀬戸田町観光案内所	臨時職員対応	1 名
その他観光案内所（3 ヶ所）	臨時職員対応	臨時職員対応
千光寺公園駐車場	臨時職員対応	臨時職員対応
千光寺公園頂上売店	臨時職員対応	臨時職員対応
長江口観光バス駐車場	臨時職員対応	臨時職員対応
ロープウェイ	臨時職員対応	臨時職員対応
おのみち映画資料館	臨時職員対応	臨時職員対応
おのみち歴史博物館	臨時職員対応	臨時職員対応
職員実数	6 名	7 名

【会議の開催について】

会議名	開催日	議 題
第 1 回理事会	平成 22 年 4 月 30 日	1. 平成 22 年度通常総会提出資料について 2. 新入会員の承認について
平成 22 年度通常総会	5 月 26 日	1. 平成 21 年度事業報告について 2. 平成 21 年度収支決算および監査報告について 3. 平成 22 年度事業計画(案)について 4. 平成 22 年度収支予算(案)について 5. 平成 22 年度会費について 6. 役員の改選について 7. 定款の変更について
第 2 回理事会	5 月 26 日	1. 会長の互選について 2. 副会長の互選について 3. 専務理事の互選について 4. 新入会員の承認について
第 1 回企画事業委員会	6 月 4 日	1. 委員長の互選について 2. 副委員長の互選について
第 1 回広報委員会	6 月 22 日	1. 広報委員会委員長・副会長の互選について 2. 平成 23 年観光カレンダー写真の応募状況について 3. 広報委員会の今後の事業計画について
第 1 回総務委員会	7 月 12 日	1. 委員長の互選について 2. 副委員長の互選について
第 2 回広報委員会	8 月 2 日	1. 平成 23 年尾道観光カレンダーの写真選考結果報告 2. おもてなし研修会開催の経過報告 3. “てっぱんマップ”作成の経過報告 4. 韓流ロケ誘致について
第 3 回理事会	8 月 17 日	1. 韓国ドラマロケ誘致について
第 4 回理事会	11 月 1 日	1. 韓国ドラマロケ誘致について 2. 新入会員の承認について
第 2 回総務委員会	平成 23 年 2 月 10 日	1. 平成 22 年度収支決算見込みについて 2. 平成 23 年度収支予算案について 3. 一般社団法人移行について
第 3 回総務委員会	3 月 2 日	1. 新規職員の採用について
第 5 回理事会	3 月 4 日	1. 平成 22 年度収支決算見込みについて 2. 平成 23 年度収支予算案について 3. 韓国ドラマロケの報告について 4. 新入会員の承認について

平成22年度 退職積立金収支報告書

(単位：円)

収入の部			支出の部		
区 分	金 額	説 明	区 分	金 額	説 明
繰越金	21,426,857	平成 21 年度 より			
積立金	2,000,000				
預金利子	3,457				
合 計	23,430,314		合 計	0	

平成 23 年 3 月 31 日

差引残高 23,430,314 円

(平成 23 年度へ繰越)

社団法人尾道観光協会

会 長 川 崎 育 造

平成 2 2 年度 償却費積立金収支報告書

(単位：円)

収入の部			支出の部		
区 分	金 額	説 明	区 分	金 額	説 明
繰越金	3,061,549	平成 21 年度 より			
積立金	0				
預金利子	602				
合 計	3,062,151		合 計	0	

平成 23 年 3 月 31 日

差引残高 3,062,151 円

(平成 23 年度へ繰越)

社団法人尾道観光協会

会 長 川 崎 育 造

監 査 報 告

平成 22 年度収支決算ならびに金銭出納簿、証拠書類を審査した結果、正当かつ
正確にして誤りのないことを認める。

平成 23 年 4 月 22 日

社団法人尾道観光協会

監 事

⑩

監 事

⑩

第3号議案 平成23年度事業計画（案）について

【公益事業】

1. 観光客誘致宣伝事業

①観光宣伝事業

各種媒体を通し尾道の魅力や観光情報を発信します。

1. ホームページ「おのなび」の充実

「おのなび」の一層の内容充実を図り、尾道の魅力を全世界へ発信します。

2. マスコミ取材の協力

各種媒体への情報提供を通し、尾道のPRを行います。

3. 各種宣伝隊への参加

各種団体の観光宣伝隊へ参加し、大都市圏での認知度向上を図ります。
また旅行者に対し、ツアー造成の情報提供、依頼等営業を行います。

4. 第6回おのみち俳句まつり

「文学のまち・尾道」をPRするため、全国より俳句を募集し、春の千光寺公園を俳句ぼんぼりで彩ります。

5. 第5回おのなび写真部の運営

毎月撮影会を実施し、作品はHPや写真展で発表、尾道の四季を写真で紹介します。

6. 尾道菊花同好会の運営

秋の千光寺公園で開催される「尾道菊花展」に菊を出品、菊を通して尾道の魅力を発信します。

7. 観光カレンダー・観光名刺の制作

「絵のまち尾道四季展」の入賞作を観光カレンダーおよび尾道のイラスト名刺を制作・販売し、尾道の魅力を発信します。

②周辺地域との連携宣伝事業

1. 尾道・今治姉妹都市交流事業の実施

今治地方観光協会と連携し、情報の相互発信を行います。またしまなみ海道の魅力を活用した新たなモデルコースの開発に取り組みます。

2. 尾道・世羅相互宣伝の実施

世羅町観光協会と連携し、情報の相互発信を行います。また花や自然を活用した観光ルートの開発、および観光客の共同誘致に取り組みます。

2. 観光振興および受入対策事業

①観光客受け入れ事業

来尾した観光客の回遊性を高めるため、各種イベントを開催します。

1. 第7回ぶらりおのみちてくてくスタンプラリー

尾道市内にチェックポイントを設置し、スタンプを集めることで回遊性を向上させます。

(期間) 平成23年4月1日(金)～11月30日(水)

2. 瀬戸内しまなみ海道地域観光圏整備事業～しまなみ海響ツーリズム

観光圏に認定された「しまなみ海道」沿線地域の魅力を掘り起こすツアーや環境整備を行います。

②ライトアップ事業

市内の寺院やクレーンなどをライトアップし、夜型観光を促進します。

1. 千光寺公園春山ライトアップ

桜開花に合わせ、千光寺公園をぼんぼりでライトアップします。

(期間) 平成23年3月19日(土)～4月17日(日)

2. クレーンライトアップ

向島ドックのクレーンを色とりどりの照明でライトアップします。

3. 寺院ライトアップ

天寧寺・西國寺・浄土寺をライトアップします。

③観光案内活動の充実

観光案内所や観光ガイドの運営を行います。

1. 観光案内所の運営

市内4か所の観光案内所を運営し、観光客の利便を図ります。

2. 「観光パートナー尾道の会」の事務局運営

観光パートナー尾道の会を運営し、観光ガイドの充実を図ります。

④各種イベントの協力及び協賛・後援

各種イベントに協力し、観光客誘致に尽力します。

(イベント名)

おのみちさくら祭り、尾道みなと祭、おのみち住吉花火祭り、瀬戸田観月会、尾道灯りまつり、グルメ海の印象派おのみち、絵のまち尾道四季展、写真のまち尾道四季展

⑤ビジットジャパン事業

新たに英語・韓国語が話せる職員を配属し、定期的な外国人対応の研修・観光客への観光案内を行います。

【収益事業】

1. 駐車場事業

①千光寺公園駐車場の運営

千光寺公園駐車場を運営し、来訪者の利便を図ります。

2. 売店事業

千光寺公園頂上売店などを通し、会員企業の尾道土産を販売します。

①千光寺公園頂上売店の運営

千光寺公園頂上売店を運営し、尾道の特産品を販売します。

②インターネット販売

ホームページ「おのなび」上で尾道の特産品をネット販売します。

③当協会開発グッズの販売

当協会が開発した尾道オリジナルグッズの販売を行います。

3. イベント事業

①第21回尾道工芸展・矢形勇彫刻展

尾道ゆかりの工芸作家の作品及び、彫刻家・矢形勇の作品展示を行います

(開催日) 平成23年4月2日(土)～4月17日(日)

(場 所) 千光寺公園内「かおり館」

②おのみち大骨董祭

全国の骨董業者による骨董や着物などの販売を行います。

(開催日) 毎月第1土・日曜日

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号)

③ふれあい朝市

ふれあい朝市の会による農産、魚介類の販売を行います。

(開催日) 毎月第1・第3日曜日

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号北側広場)

④おのみち満点朝市

市内の生産者による農産、魚介類の販売を行います。

(開催日) 毎月第2・第4日曜日

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号北側広場)

⑤尾道チャリティ門前市

東日本大震災の復興支援を目的に、フリーマーケットを開催します。

(開催日) 平成23年5月29日(日)・6月19日(日)・7月10日(日)

(場 所) みなとオアシス尾道(県営上屋2号)

4. 旅行業事業

周辺地域と連携して観光旅行商品の開発及び販売を行い、魅力的な観光ルートの提案及び尾道への滞在時間延長を図ります。

5. 受託事業

尾道市より各事業を受託し、管理・運営を行います。

- | | |
|----------------|-----------------|
| ①公会堂運営業務 | ②ロープウェイ乗車券発売業務 |
| ③市営プール管理運営業務 | ④おのみち映画資料館管理業務 |
| ⑤おのみち歴史博物館管理業務 | ⑥長江口観光バス駐車場管理業務 |
| ⑦爽籟軒庭園管理業務 | ⑧友愛山荘管理業務 |

第5号議案 平成23年度会費について

定款第7条に定める会費については、年1口以上納入するものとして、1口年額
3,000円とする。

平成23年5月26日

社団法人尾道観光協会

会長 川崎育造

第6号議案 役員の補充について

役員の辞任に伴い、理事の選出を定款第13条及び第15条の規定により行うものとする

平成 23 年 5 月 26 日

社団法人尾道観光協会

会 長 川 崎 育 造

第7号議案 法人の移行について

公益法人改革制度に伴う一般社団法人への移行に対し、別紙のとおり新定款を定める。

ただし、申請に係る文言等の軽微な変更については会長への一任とする。

平成 23 年 5 月 26 日

社団法人尾道観光協会

会長 川崎 育造